

【資料・詳細】

今回のゴールデンウィークは、期間全体での本線日平均断面交通量は昨年度に比べ約3%の増加となりました。料金所の出入利用台数は昨年度に比べ約5%増加しました。天候などの影響があったものと思われます。

- ① 北陸地方〔富山県・石川県・福井県〕の高速道路における日平均断面交通量は、昨年度の約37,200台に対して約38,300台と約3%増加となりました。路線別では、北陸道が昨年度の約39,900台に対し約41,100台と約3%の増加、東海北陸道が約12,900台に対し約13,600台と約6%の増加となりました。
- ② 当該期間中において本線日平均断面交通量がピークとなった日は5月3日(金)で上下線合計約55,400台でした。方向別では、下り線のピークは5月3日(金)で約28,300台、上り線のピークは5月5日(日)で約28,400台でした。(昨年度は上下線合計が5月5日(土)で54,500台、方向別では下り線が5月5日(土)で約26,400台、上り線が5月5日(土)で約28,200台でした。)
- ③ 北陸地方〔富山県・石川県・福井県〕における通行止はありませんでした。(昨年度も通行止はありませんでした。)
- ④ 北陸地方〔富山県・石川県・福井県〕における延長1km以上の渋滞発生は9件でした。最大渋滞長については、北陸道で5月3日(金)上り線 今庄トンネル付近を先頭に事故及び交通集中により約14km、東海北陸道で5月4日(土)上り線 城端トンネル付近を先頭に交通集中により約14kmでした。(昨年度は、北陸道は5月5日(土)上り線で事故及び交通集中により約10km、東海北陸道は5月5日(土)上り線で交通集中により約8kmが最大でした。)

主な区間の日平均断面交通量(台/日)

道路名	区間	2012年度	2013年度	昨年比
北陸道	木之本～敦賀	38,400	39,700	103%
北陸道	福井～福井北	40,500	41,500	102%
北陸道	金沢東～金沢森本	40,300	41,300	102%
北陸道	小矢部砺波JCT～砺波	43,700	45,400	104%
東海北陸道	白川郷～五箇山	12,400	13,200	106%

※交通量計測機による速報値

主なインターチェンジの日平均利用台数(台/日)

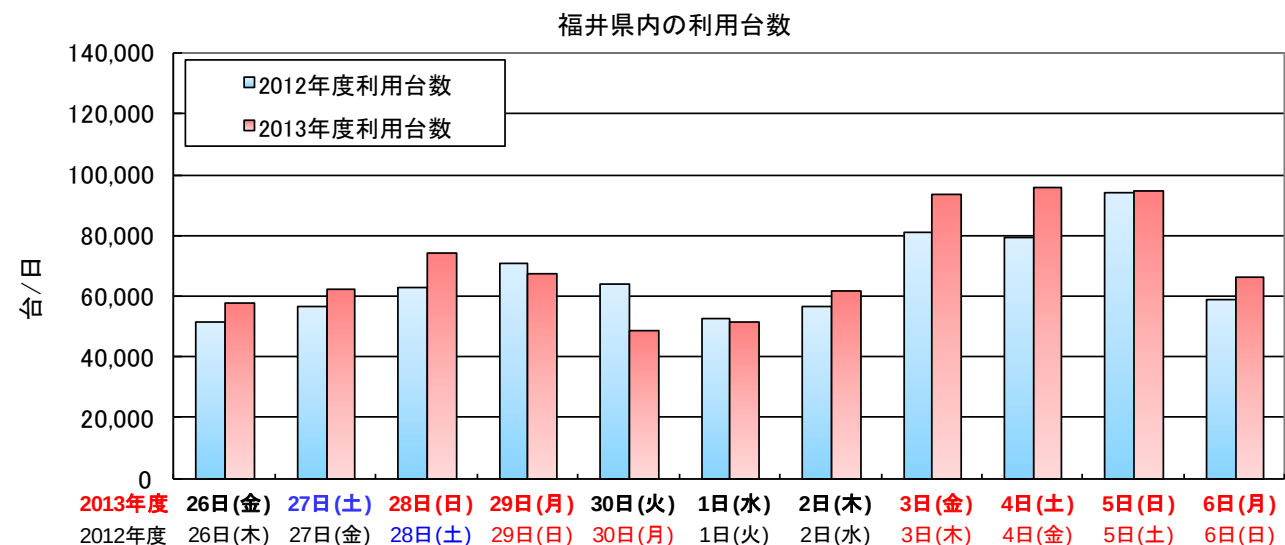
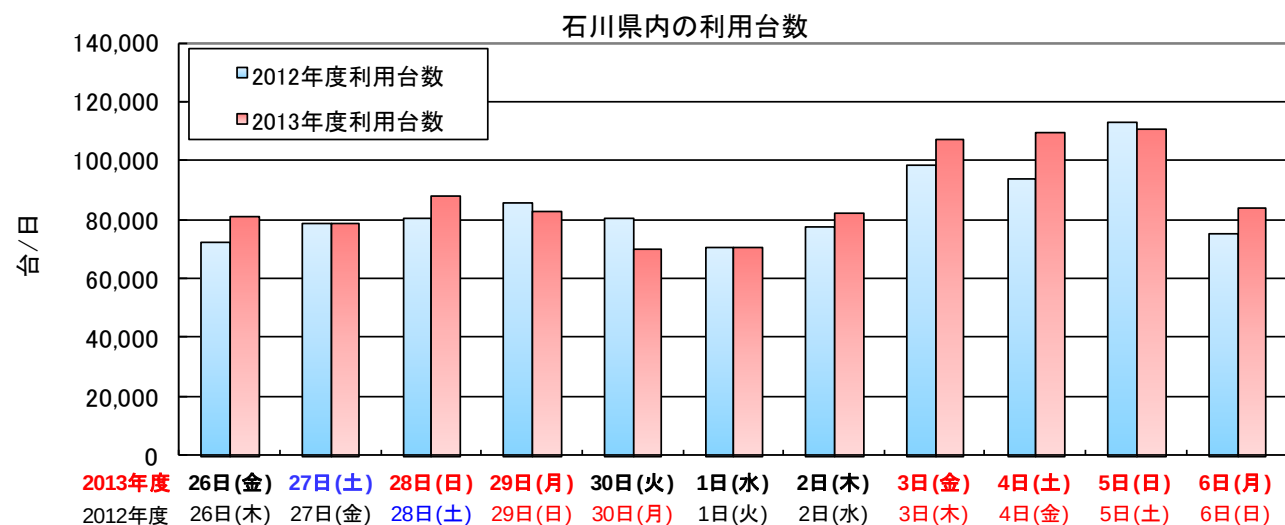
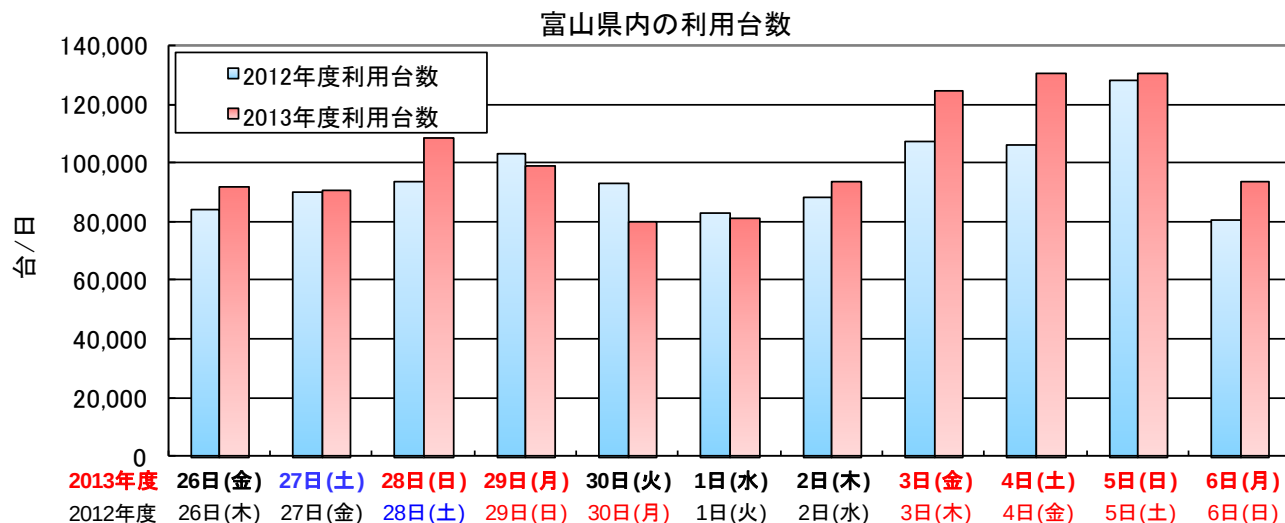
道路名	I C	2012年度	2013年度	昨年比
北陸道	敦賀	18,700	20,000	107%
北陸道	福井	10,400	10,900	105%
北陸道	白山	5,100	5,900	116%
北陸道	金沢西	22,200	22,500	101%
北陸道	富山	20,000	20,400	102%

※利用台数は料金所の出入利用台数

曜日配列と天候

年度	4月26日	4月27日	4月28日	4月29日	4月30日	5月1日	5月2日	5月3日	5月4日	5月5日	5月6日
今年度 (2013年)	金 	土 	日 	月 	火 	水 	木 	金 	土 	日 	月 
昨年度 (2012年)	木 	金 	土 	日 	月 	火 	水 	木 	金 	土 	日 

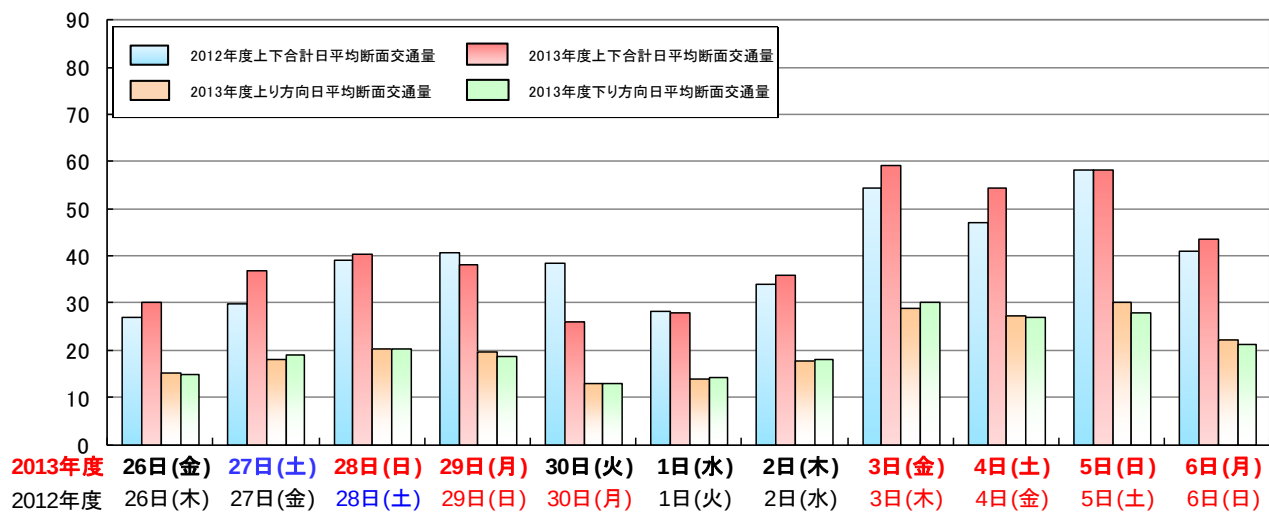
※ 天候は金沢市における15時時点のもの



※1 各県の利用台数は各県の全インターチェンジ料金所の出入利用台数の合計

〔千台/日〕

北陸道の日平均断面交通量



〔千台/日〕

東海北陸道の日平均断面交通量

